

## 南相馬市仮設焼却施設1号炉 平成 30 年度維持管理記録

		測定頻度	項目	基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
特定廃棄物処理量		—	処理量 ton	—	4,150.03	1,877.24	4,602.38	4,398.35	1,205.98	3,066.74	2,569.25	1,017.42	1,500.31	398.95	1,444.09	686.75	
一般廃棄物処理量		—	処理量 ton	—	--	--	--	--	--	272.04	1,679.88	1,431.59	841.23	294.26	1,803.50	855.44	
燃焼ガス ※1			運転期間の平均値	—													
燃焼室温度		連続	測定結果 °C	800以上	924	924	920	926	904	921	902	924	942	881	941	911	
集じん器No.1入口温度		連続	測定結果 °C	200以下	180	179	179	180	179	180	179	179	180	178	180	180	
煙突一酸化炭素濃度		連続	測定結果 ppm	100以下	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
たい積したばいじんの除去を行った日		—	冷却設備	—	冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去は、仮設焼却炉稼働中は自動で行われます。												
		—	排ガス処理設備	—													
排ガス中のダイオキシン類濃度 ※2		1回/年	排ガス採取位置	—	煙突												
			排ガス採取日	—	4月8日	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3月8日
			測定結果通知日	—	4月20日	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3月23日
			測定結果 ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.1以下	0.00039	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.00021
排ガス中のばい煙量 またはばい煙濃度 ※3		1回/月	排ガス採取位置	—	煙突												
			排ガス採取日	—	4月9日	5月26日	6月2日	7月2日	8月5日	9月16日	10月2日	11月18日	12月7日	1月31日	2月1日	3月8日	
			測定結果通知日	—	4月23日	6月8日	6月15日	7月13日	8月23日	9月28日	10月15日	11月29日	12月19日	2月14日	2月14日	3月20日	
硫黄酸化物			測定結果 ppm	100以下	38	14	2.0	5.7	1.4	5.3	2.4	4.5	2.0	10	7.5	0.5未滿	
ばいじん			測定結果 g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.02以下	0.001未滿	0.001未滿	0.001未滿	0.001未滿	0.001未滿	0.001未滿	0.001未滿	0.001未滿	0.001未滿	0.001未滿	0.001未滿	0.001未滿	0.001未滿
塩化水素			測定結果 mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	244以下	0.7	0.6	0.5未滿	0.7	2.3	1.0	1.4	1.0	0.7	4.4	3.0	1.2	
窒素酸化物		測定結果 ppm	150以下	110	98	67	86	110	90	110	84	96	100	110	110		
排ガス中の放射性物質濃度		1回/月	排ガス採取位置	—	煙突												
			排ガス採取日	—	4月5日	5月26日	6月2日	7月2日	8月5日	9月16日	10月2日	11月18日	12月6日	1月31日	2月1日	3月8日	
			測定結果通知日	—	4月16日	6月1日	6月8日	7月10日	8月20日	9月21日	10月11日	11月26日	12月14日	2月7日	2月7日	3月14日	
放射性物質濃度 ※4			測定結果	※5	<sup>134</sup> Cs Bq/m <sup>3</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
			<sup>137</sup> Cs Bq/m <sup>3</sup>		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
			合計 Bq/m <sup>3</sup>		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※1 燃焼ガスの各数値は、連続記録計の平均値を示す。

※2 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定について、実施していない月は「--」を記載している。

※3 排ガス中のばい煙量、ばい煙濃度の基準値は生活環境影響調査で使用した値である。

※4 NDとは検出下限値未滿であることを示している。

※5 排ガス中の放射性物質濃度の基準値は、<sup>134</sup>Cs濃度(Bq/m<sup>3</sup>)/20(Bq/m<sup>3</sup>)+<sup>137</sup>Cs濃度(Bq/m<sup>3</sup>)/30(Bq/m<sup>3</sup>)で算出される値が1以下である。